

Flutterによるスマートフォンアプリ開発実習

スマートフォンアプリは、継続的なOSのアップデートとともに、その仕組みが大規模・複雑・多様化しており、KotlinやSwiftといった言語によるネイティブアプリ開発に求められる知識と労は従来と比較して増大しています。

一方、同一コードを共有して、Androidアプリ、iOSアプリを開発できるクロスプラットフォームアプリ開発フレームワークが多く登場しています。

その中でも現在最も注目を集めているのがGoogleのFlutterです。Flutterの特徴は、迅速開発、表現力豊かで柔軟なUI、高速動作といえます。Flutterは、当初モバイルアプリに限定したUIツールキットでしたが、本年5月にはWebアプリやデスクトップアプリをサポートすることが発表され、一つのソースコードで多様なOSのアプリ開発ができるようになりました。また、Google Firebaseとの連携も容易なため、クラウド(mBaaS)連携や画像認識、OCR等機械学習を利用したアプリも短時間で開発できます。

本研修では、開発言語であるDartの基本文法を解説し、演習・実習を通して、Flutterによるアプリ開発の基本について理解を深めます。

日時 令和元年8月27日(火)～8月28日(水) 9:00～17:00

会場 岩手県立大学 地域連携棟2F 組込みシステム実験室

対象 企業技術者、社会人、教員、学生

講師 株式会社イワテシガ 田中 充 氏

定員 10名 申込期限 令和元年8月23日(金)

参加条件

- ・プログラミングのご経験がある方
- ・最新安定版Android StudioがインストールされたWindows/macOS端末をご持参頂けること(参考:メモリ最低4GB、8GB推奨)

内容

- ・開発環境の構築 ・Dartの基本文法 ・ウィジェットの作り方の基本
- ・イベント処理 ・ナビゲーション ・データと状態管理

受講料 3,000円(学生は受講料無料) ※納付方法:当日納付・振込
(お振込みで納付される方には、申込受付後に納付方法をお知らせ致します)

申込方法

必要事項①～⑦をご記入いただき、E-mailにてお申込み下さい。

- ①講習会名「Flutterによるスマートフォンアプリ開発実習」
- ②会社名・学校名 ③所属 ④氏名 ⑤メールアドレス
- ⑥電話番号 ⑦納付方法: 当日納付(領収書: 要・不要) or 振込

申込アドレス: i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp

※受講申し込みがあった際には、必ず受付確認メールを送信して おります。2～3日経っても受付確認メールが届かない場合は、下記問合せ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

問合せ先 岩手県立大学 研究・地域連携室 i-MOS事務局 今瀧・上関
※本講座に対するご質問は、電話またはメールにてお願いします。
TEL: 019-694-3330 E-mail: i-mos_kousyu@ml.iwate-pu.ac.jp



QRコード
から申込可